ココが違う!

東九州龍谷高校の通信制課程とは

通信制課程の授業の進め方

レポート(課題)の提出は全てオンライン。卒業に向けて教科(単位)の学習を「自学・自習」で進めます。
生徒はタブレット(iPad)を用いて学習に取り組みます。ICTを活用してきめ細やかに学習をサポート。
学びはもちろん、高校生活における子どもたち一人ひとりの悩みにも寄り添っていきます。

1年間の流れ

オンラインにて、自身で教科書(動画での解説もあり)の学習に取り組み、レポート(課題)を提出する。

スクーリングに出席し、対面での担当教員との学びの時間。分からないところは質問してしっかり解決。

前期(8月)・後期(2月)の2回テストを実施。合格に向けて、教員と一緒に学びを深めていきましょう。

※各教科は2単位が基本であり、卒業までに74単位を取得します。スクーリングへの参加(特別活動年間10時間を含む)も必要です。

「東龍だからこそ!」の通信制課程の特色

全日制の環境を活かしたスクーリングを実施

第2・4・5土曜日にスクーリング(1〜6限)を本校にて実施。本校の教員が指導にあたり、全日制と同等の教育環境の中で、安心して学習に取り組むことができます。

ICTを活用して柔軟に自学自習をサポート

タブレットで、教科書の動画解説をいつでも視聴できる環境を整備。レポート(課題)の提出もオンライン上で完結するため、効率的な学習が可能です。

わからないときはタブレットで質問して解決

タブレット上で生徒の質問を受け付け、担当教員がその質問に対して随時回答します。一人で悩む時間を減らし、学習の継続をサポートします。

状況把握によって保護者との連携を強固に

解説動画の視聴や生徒のレポート(課題)の提出状況、スクーリングへの出席状況などを教員が把握し、保護者と連携をとりながら、子どもたちの学びを支えます。

全日制課程で培った指導ノウハウを導入

卒業に向けての進路の実現について、本校がこれまで全日制課程で培ってきた豊富な指導ノウハウと、通信制という枠組みを活かした進路サポートを展開します。

すべての学生に充実の高校生活を

全日制とは違うスタイルの中でも、教職員全員が生徒本人はもちろん保護者の方々とも丁寧に連携をとり、「自ら学ぶ」生徒達の学びの姿勢を支えます。

保護者説明会と個別相談会を後日、開催いたします。
詳細は学校ホームページなどでお知らせします。

学校法人 扇城学園
東九州龍谷高等学校